

2024 年度 九州大学 (前期)

医学部

試験時間 : 150 分

全問必答

1 a を実数とし、座標空間内の 3 点 $P(-1, 1, -1)$, $Q(1, 1, 1)$, $R(a, a^2, a^3)$ を考える。以下の問いに答えよ。

- (1) $a \neq -1$, $a \neq 1$ のとき、3 点 P , Q , R は一直線上にないことを示せ。
- (2) a が $-1 < a < 1$ の範囲を動くとき、三角形 PQR の面積の最大値を求めよ。

2 整式

$$f(z) = z^6 + z^4 + z^2 + 1$$

について、以下の問いに答えよ。

- (1) $f(z) = 0$ をみたすすべての複素数 z に対して、 $|z| = 1$ が成り立つことを示せ。
- (2) 次の条件をみたす複素数 w をすべて求めよ。
条件 : $f(z) = 0$ をみたすすべての複素数 z に対して
 $f(wz) = 0$ が成り立つ。

3 以下の問いに答えよ。

- (1) 自然数 a, b が $a < b$ をみたすとき、 $\frac{b!}{a!} \geq b$ が成り立つことを示せ。
- (2) $2 \cdot a! = b!$ をみたす自然数の組 (a, b) をすべて求めよ。
- (3) $a! + b! = 2 \cdot c!$ をみたす自然数の組 (a, b, c) をすべて求めよ。

4 n を 3 以上の整数とする。座標平面上の点のうち、 x 座標と y 座標がともに 1 以上 n 以下の整数であるものを考える。これら n^2 個の点のうち 3 点以上を通る直線の個数を $L(n)$ とする。以下の問いに答えよ。

- (1) $L(3)$ を求めよ。
- (2) $L(4)$ を求めよ。
- (3) $L(5)$ を求めよ。

5 自然数 m, n に対して

$$I(m, n) = \int_1^e x^m e^x (\log x)^n dx$$


とする。以下の問いに答えよ。

- (1) $I(m+1, n+1)$ を $I(m, n+1)$, $I(m, n)$, m , n を用いて表せ。
- (2) すべての自然数 m に対して、 $\lim_{n \rightarrow \infty} I(m, n) = 0$ が成り立つことを示せ。

2024 年度 九州大学 (前期)

医学部

(略解)

 証明, 図示などは省略**1**

(1) 証明は省略

(2) 最大値: $\sqrt{2}$ ($a = 0$)**2**

(1) 証明は省略

(2) $w = 1, -1$ **3**

(1) 証明は省略

(2) $(a, b) = (1, 2)$ (3) $(a, b, c) = (1, n, n)$ (n は自然数)**4**(1) $L(3) = 8$ (2) $L(4) = 14$ (3) $L(5) = 32$ **5**(1) $I(m+1, n+1) = e^{m+n+1} - (m+1)I(m, n+1) - (n+1)I(m, n)$

(2) 証明は省略